

補足：手元資料として* 投影はしない

さくらぼ：就業支援、起業支援、ファボラボ

- ・就業支援：地元企業によるIT教育研修・その他
無料E-ラーニングによる資格取得の提供なども可能
(ゼネットその他IT企業)
- ・起業支援：資金調達について
クラウドファンディングでの調達方法：ネットで夢の実現に募集
金額を表示し出資者を募り、希望額になったら、調達できるシステム。
(レディフォー・サイボーズ)などがある
- ・ファボラボとは：3Dプリンターや、レーザーカッターなどを装備した
ITラボ。世界中でものづくりをデータで試作できる事。
多くの大学・企業が取り取り組んでいる。日本でも盛んになって
きたが、まだ、数か所しか存在しない。
活用方法としては、中小企業の試作品・教育現場の活用

補足：手元資料として* 投影はしない

さくらぼキッズ・サロン

- ・サロン・ワンコインカフェの運営について
東長崎の商店街などとの協力を得て行うことは可能
との話はある。
- ・さくらキッズについて
顕在保育士の活用で保育士も復帰へのワンステップ
になる可能性もある。
一時預かりとして、看護師なども常駐できれば、もっとニーズは
高まる。
- ・実際港区のWLB事業で、オフィスと保育(幼児の
英会話教室)の運営してる(ハイブリットマーム)など
の例もある。

補足：手元資料として* 投影はしない

さくらハウス

低家賃の多世代の住める住居として提案、東長崎地区の空き家商店街を念頭に検討。
最低限のリノベーションにとどめて、低家賃を実現する。

空き家オーナーへの取り組みについて：

すでに、豊島区は「リノベーションまちづくり」プロジェクトを立ち上げて推進している為提案から外した。
一方、取り壊し方向の空き家についても豊島区で取り壊し費用の助成を、来年度施策に決定している。
上記理由から、すでに実現方向と判断し、今回提案から外した。